

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 32 週 (8 月 3 日 ~ 8 月 9 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 小児科外来情報

手足口病警報発令中です!!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	7.06	(9.97)	↘	↘	↓	↓
2	ヘルパンギーナ	1.97	(2.65)	→	→	↘	↓
3	感染性胃腸炎	1.82	(1.68)	→	→	→	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	1.03	(0.76)	→	→	→	↘
5	突発性発しん	0.44	(0.47)	→	↘	→	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

手足口病は、県内全域で報告数が減少しました。前々週から減少を続けており、流行のピークは過ぎたように思われますが、例年同時期より報告数は多く、警報基準値を未だ上回っているため警報は継続しています。

感染性胃腸炎とA群溶連菌咽頭炎がやや増加しています。感染者の鼻汁や便などの排泄物や、咳などから経口的に人にうつるため、手洗いやうがいを励行し清潔を保つよう心がけましょう。

全国的に過去5年の同時期よりも報告数が多い状況が続いている伝染性紅斑(りんご病)は、奈良県では北部・中部合わせて8件の報告がありました。奈良県としては例年よりやや多い状況です。また、季節外れのインフルエンザが3件報告されています。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

大流行していた手足口病はやっと落ち着いてきた。3-4週前に手足口病に罹った子の手足の皮膚の剥離がよくみられる。もうすぐ爪の剥離も見られるものと思われる。熱発当日に受診した子はヘルパンギーナか手足口病か判断しかねる場合が多い。発熱と頭痛と嘔気、嘔吐の夏かぜも続いている。

南部地区(県立五條病院小児科)

手足口病はさらに減少、ヘルパンギーナの流行は横這い。軽症の咳嗽が遷延する例が多くなってきた。

厚生労働省



かゆいだけではありません!

蚊の用心。ひと刺し用心デング熱。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 32 週 8 月 3 日 ~ 9 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	3 (0.06)		2 (0.13)		1 (0.09)			
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	5 (0.15)				5 (0.71)			
咽頭結膜熱	13 (0.38)	2 (0.29)		4 (0.57)	6 (0.86)	1 (1.00)		
A群溶連菌咽頭炎	35 (1.03)	5 (0.71)	16 (1.60)	1 (0.14)	11 (1.57)	1 (1.00)	1 (0.50)	
感染性胃腸炎	62 (1.82)	9 (1.29)	20 (2.00)	16 (2.29)	16 (2.29)		1 (0.50)	
水痘	1 (0.03)						1 (0.50)	
手足口病	240 (7.06)	69 (9.86)	73 (7.30)	60 (8.57)	30 (4.29)	2 (2.00)	6 (3.00)	
伝染性紅斑	8 (0.24)	3 (0.43)	3 (0.30)	1 (0.14)	1 (0.14)			
突発性発しん	15 (0.44)	4 (0.57)	3 (0.30)	6 (0.86)		1 (1.00)	1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	67 (1.97)	14 (2.00)	29 (2.90)	16 (2.29)	6 (0.86)	2 (2.00)		
流行性耳下腺炎	4 (0.12)		1 (0.10)	3 (0.43)				
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	5 (0.56)	3 (3.00)		1 (0.50)			1 (1.00)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)						1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、中和3、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	
5類感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症1件(奈良市1)

❖ 第32週のトピックス ❖

◆IASR夏の疾患(ヘルパンギーナ/手足口病他)

<http://www.nih.go.jp/niid/ia/iasr-sp/510-graphs/4892-iasrgnatsu.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計		
インフルエンザ	男												1									2	3977	
	女														1					1		1	3987	
RSウイルス感染症	男			1																		1	205	
	女		1	1	2																		4	200
咽頭結膜熱	男		1		1			2				1										6	187	
	女			2	2					1			1		1							7	155	
A群溶連菌咽頭炎	男			1		4	6	4	4	1		1	2									19	1043	
	女			3	1	4	1	1	1	2			2		1							16	892	
感染性胃腸炎	男		1	7	6	4	3	2	3	3	2					2						33	2439	
	女		1	4	3	2	5	2			3	3	2		4							29	2287	
水痘	男						1															1	174	
	女																						1	166
手足口病	男	2	9	40	23	12	6	5	6	3	1	1	3									111	2054	
	女		5	42	22	23	10	10	6	2	3		1		5							129	1749	
伝染性紅斑	男							1		1												3	109	
	女									1	2		1									5	124	
突発性発しん	男		2	6																		8	235	
	女		1	4	2																	7	213	
百日咳	男																						4	
	女																						2	
ヘルパンギーナ	男		3	7	9	3	3		3	1	1											30	265	
	女		1	7	8	2	4	11	2	1	1											37	247	
流行性耳下腺炎	男					1				1												2	59	
	女					1		1														2	77	
急性出血性結膜炎	男																						3	48
	女								1						1				1	1		2	51	
細菌性髄膜炎	男																						4	
	女																						4	
無菌性髄膜炎	男																						1	
	女																						1	
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	9	
	女																						13	
クラミジア肺炎	男																						1	
	女																						60	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1	
	女																						48	

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均

